

製品名: ミオグロビンマウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80561**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	Myoglobin
別名	PVALB; MGC13548; MB
遺伝子 ID	4151.0
SwissProt ID	P02144
免疫原	大腸菌で発現したミオグロビンの精製された組み換え断片。

背景

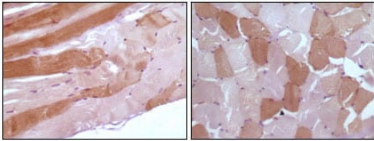
ミオグロビン (MB) は、154 アミノ酸 (約 17kDa) からなるグロビンスーパーファミリーに属し、骨格筋と心筋で最も多く発現しています。機能的には、ミオグロビンは筋肉中の酸素貯蔵タンパク質として広く認識されており、低酸素状態または無酸素状態におい

で酸素を放出することができます。また、ミオグロビンは、筋活動が活発化する際に細胞内酸素濃度を緩和し、溶解酸素の単純拡散を増強する並行経路を提供することで細胞内酸素拡散を促進すると考えられています。さらに、臨床現場では、ミオグロビンは cTnl または cTnT と併用することで、AMI 診断における特異性の向上に役立っています。

研究分野

-

画像データ



抗ミオグロビン抗体と DAB 染色を使用して細胞質局在を示すパラフィン包埋ヒト骨格筋組織の免疫組織化学分析。